つち粘土に触れる R6.7.18

なんかへんなかんじ~



雨が続いていた日に土粘土を 保育室に出すと興味を持った 子ども達が集まってきまし た。初めは感触がベタベタし ていたので好き嫌いが分かれ ましたが触っていると手に付 かなくなって扱いやすくなり よく楽しんでいました。 かわいてきた。 てからきれいに とれる。





おもしろいかも♪



さわってるとなんかかってきたよ

やわらかくてたのしい

感触遊びから少しずつ造形的な 遊びを楽しむ子も出てくると 色々な変化に気づき、共有して楽 しむ姿も増えています。

個で楽しんでいたものから複数で一緒に楽しむ様子や隣の子の様子を見て真似してみたり刺激を受けながら遊んでいました。



ひとつの遊びから子ども達が創造して展開していくことで 集団生活での営みや約束事を守ろうと自然と考える力に 繋がっていきます。また、遊びの好みで集中する時間も変わ ってきます。子ども達のやりたい、楽しい、気持ちを大切に して活動や遊びをたくさん楽しんでいきたいと思います。